

学生・一般の皆様へ
コンビニセミナーに参加してみませんか？

このセミナーでは、45分程度の短時間で、気軽に就活のポイントなどを学ぶことができます。内容は、敬語の使い方・電話対応・面接時のマナー・履歴書の書き方・自己PRの仕方・身だしなみなど、さまざまなテーマで就活から就職後まで幅広く役立つスキルが身につきます。服装自由・予約不要ですので、気軽にご参加下さい。

場 所：沖縄県キャリアセンター
日 時：毎月2回程度(11:00~11:45)
定 員：各14名程度
対 象：大学・短大・専修学校生及び一般(35歳未満)の方
参加費：無料

※開催日・内容はホームページまたはお電話でご確認ください。

沖縄県キャリアセンター
〒900-0006 那覇市おもろまち1-3-25 3F
TEL:098-866-5465
http://www.career-ce.jp

求職中の皆様へ

就職活動に役立つセミナーです。
この機会に受講してみませんか？

10/10日(金)13:00~15:00
未来設計図「ドリームマップ」
講師：有限会社オフィスニューオーシャン
代表 つかやまひろみ氏

10/15日(水)13:00~15:00
How to キャリアプランニング
講師：雇用能力開発機構
金指 明典

10/17日(金)14:00~16:00
ビデオ学習&ワーク(ビジネス電話)

10/28日(火)14:00~16:00
JOBトーク「旅行企画の仕事とは」
ANAセールス沖縄株式会社販売推進部
商品企画 大城 美月氏

応募人数や受講条件などは、下記に電話でお問合せ下さい。
独立行政法人 雇用・能力開発機構
沖縄センター那覇事務所
キャリア形成支援コーナー
経営・雇用管理改善 起業支援コーナー
〒900-0006 那覇市おもろまち1-3-25 4F
TEL:098-864-1588
http://www.ehdo.go.jp/okinawa/

技術習得を希望する皆様へ

日本版デュアルシステム短期課程
活用型訓練生募集のご案内
35歳未満の求職者対象に行うポリテクセンターでの訓練と企業での実習を組み合わせた訓練です。
募集訓練科：建築外装施工科
訓練期間：平成21年1月6日(火)~平成21年6月30日(火)
募集期間：平成20年10月9日(木)~平成20年11月14日(金)
応募資格：35歳未満の求職者で、公共職業安定所の受講指示又は推薦を受けた者
独立行政法人 雇用・能力開発機構
沖縄センター訓練課
〒904-0105 中頭郡北谷町字吉原728-6
TEL 098-936-1755

やさしい
上司から一言



有限会社 シー・エム・シー
カメラマン
中村健勇さん

瀬長には何でも安心して任せられますね。最近はいい意味で仕事に対する欲も出てきた。後輩を引っ張っていく力があり、会社の進むべき方向性もよく理解してくれています。私にとって一番手強いライバルで、前向きなプレッシャーを与えてくれる大切な存在。大いに期待しています。今後も切磋琢磨しながら、共にいい作品を作っていけたらいいですね。



パソコンや機材が所狭しと並ぶ事務所

かわいい
後輩から一言



有限会社 シー・エム・シー
編集マン
又吉安則さん

瀬長さんは100%体育会系の人。キャプテン肌で後輩を連れて飲みに行くことも多く、酔うと熱く語ります(笑)。長いキャリアを持つ先輩ですが、年が近いのでよく悩みごとを相談します。一緒に話すうちに悩みを忘れてしまうほど、とにかく前向き。後輩とのコミュニケーションも上手でお手本にしています。「今度、新築のマイホームに招待してください!」



スタジオの一角にはケーブルや機材が整然と並び

仕事に本気で向き合っていると、続けることが大事。入社後、アシスタントとして機材運などの雑用をこなした瀬長さん。その後、経験を積み、カメラマンの作業を任せられるようになりましたが、最初は不慣れた仕事で作業が遅く、スタッフの前でクライアントに怒鳴られることもありました。それが嫌で仕事を辞めたくなった瀬長さんを思い留まらせてくれたのは、「辞めるのは今の仕事全体を見てからでも遅くない」という先輩の言葉でした。先輩も仕事を続けていく中で仕事の楽しさに気づいた経験を持っていたのです。「一人前になるまでもう少し頑張ろう」。負けず嫌いの性格も幸いして、瀬長さんはすべての仕事に全力で向き合いました。

そして、周囲から認められるようになった四年目の頃には辞めたいと思っていた気持ちはすっかり消えていきました。今では「大変な現場であればあるほど燃える」とか、「一つの仕事に必死で向き合ったことで、「仕事は意地を出して覚えることが大事。覚えてできるようになったら、絶対好きになれる。最初の好き嫌いは関係ない」と仕事観も変化。育ててくれた先輩や会社、出会った多くの方々へ、「いい仕事で恩返ししたい」と語る瀬長さん。「大変だけどやりがいの多い業界の楽しさを伝えたい」。その言葉にはプロとしての自信と誇りが満ちていました。

仕事に本気で向き合っていると、続けることが大事

そして、周囲から認められるようになった四年目の頃には辞めたいと思っていた気持ちはすっかり消えていきました。



クレーンを使って迫力ある映像を撮影する瀬長さん

アルバイトを転々としたフリーター時代「ハンググライダーやクレーンに乗って撮影することもあります。高い所は苦手ですが、カメラをのぞいていれば大丈夫」と語る瀬長信治さんは、TV番組・CM企画制作を行うプロダ

クシヨンのTVカメラマン。炎天下での撮影や、重さ十キロ以上のカメラを担いで奔走することもあり、まさに身体を張った仕事です。中学から短大までバレーボールで鍛えた体育会系の瀬長さんでしたが、短大卒業後は特に希望の職がなく、居酒屋や酒屋の配達、役所の臨時職員などのアルバイトを転々としてきました。「ひとつの場所に長く勤めると責任が重くなる。それがイヤでした」。これまでの勤続記録は最長でも二年、最短は一月。

瀬長 信治 30歳

瀬長さんのある日のスケジュール

- 5:00 起床
- シャワー・朝食
- 6:00 TV番組ロケ現場へ
- 7:00 ロケ現場到着
- 機材セッティング・ミーティングなど
- 8:00 撮影スタート (6シーン撮影)
- ※合間を見て昼食・休憩
- 18:00 撮影終了
- 機材撤収・荷物の積み込み
- 19:00 帰社
- 機材片付け・業務報告や連絡など
- 20:00 帰宅
- 入浴・夕食・家族団らん
- 24:00 就寝

Profile

1978年豊見城市出身。沖縄大学短期大学部を卒業後、アルバイトで幾つもの職を経験。22歳でTV番組・CM企画制作を行う「有限会社 シー・エム・シー」へTVカメラマンアシスタントとして入社。番組ロケ、CM撮影などの現場で経験を積み、現在に至る。



絶対好きになれる！
じつくり向き合っていると、仕事は

教えて！続けている理由！
仕事を続けている人はどんな風に仕事と向き合っているんだろう。辞めなくなったことは、やりがいや楽しみは？ 続けられる理由は？このコーナーでは仕事の現場で頑張る人からいろいろな本音を聞き出していきます！